

明保中学校通級指導学級の開設について(通学区域の検討)

保護者アンケート調査

■はじめに

西東京市教育委員会では、市内の中学校通級指導学級(以下「中学校通級」という)の配置バランスや利用者数の推移等について検証を進めてきました。

平成 27 年度第 1 回教育支援推進委員会では、これまでの検討結果を踏まえ、平成 30 年度に明保中学校に通級(情緒障害等)を開設するための準備を進めることが承認されました。

つきましては、明保中学校通級の通学区域の考え方を整理するにあたり、保護者の皆様のご意見を把握させていただいたうえで、検討を進めてまいりたいと考えています。

お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本調査の集計結果で個人が特定されることはありません。

■中学校通級の増設の考え方

現在、中学校通級は田無第二中学校にK組として設置されていますが、利用者数の増加や遠距離通学の課題を抱えていることから、平成 30 年度に明保中学校に通級を新設します。

明保中学校とした理由については、バスの運行状況や市内西武池袋線北側地域からの通学、学校施設の余裕教室等の総合的な観点から決定しました。

平成 30 年度から入級される生徒については、新たな指定校(田無第二中若しくは明保中)への通学となりますが、既に通学している生徒については、生徒への影響を考慮し、柔軟な対応を検討してまいりたいと考えています。

なお、新設する中学校通級については、これまで運営してきた田無第二中学校(K組)の指導方針を継承するとともに、各学級が一体となった指導連携が図れるよう取り組んでまいります。

【アンケートのご提出について】

◆アンケート調査の対象者

- (1) 中学校の通級指導学級に入級されている生徒の保護者
- (2) 小学校の特別支援教室(L・S教室)に入室している児童の保護者

◆提出期限

平成 29 年 7 月 19 日(水)まで

◆提出方法について

「回答用紙」にご記入のうえ、通学している通級指導学級及び特別支援教室にご提出ください。